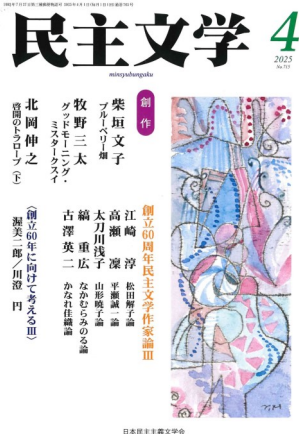


TEL 03-5940-6335 FAX 03-5940-6339
メール info@minsyubungaku.org
〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-29-9 -202

民主文学

5 月号から新連載スタート

この機会に、『民主文学』をぜひご購入ください。



一九五六年、大阪府堺市出身、堺市在住。作家・文芸評論家。小説『ウイングウイング』（光陽出版社、二〇二二）、「春萌える」（かもがわ出版、一九九七）。「近代日本と夏目漱石」（一九八六）、「『明治』を漱石はどうとらえ、表現していたか」（二〇一八）等の漱石論、ほかに「『震災後文学』の今」（二〇二二）等、各種の文芸評論、文芸時評を執筆。

和田逸夫（わだ いつお）



学校教育と「希望」のありかを考える新連載小説！

空を見上げて

大学を卒業後、臨時教員として小学校に赴任してきて2ヶ月。ぼくは担任している四年生の子どもたちに、懸命に向き合っている毎日だった。ある日、体育での授業でぼくのとった行動が、「体罰」だとして保護者から非難される。校長先生はひたすら謝れというばかりだ。同僚の西崎先生は事実を語るのだとぼくを励ましてくれる。そんなとき、緘黙気味の女子が自宅マンションから飛び降りたという事件が舞い込む。すべては力量不足のぼくがまねいた事態、自己責任だ……

作者の言葉

今、子どもたちや学校をとりまく状況は深刻です。いじめや不登校、学力の格差拡大が進む一方で、それを解消するために努力している学校の先生たちも疲弊しています。パンドラの箱を開けたように、学校から、さまざまな災禍が飛び出しているように見えてきます。最後に「希望」はあるのでしょうか。答えはありません。青年教師が学校で初めて直面する日々を通して、読者の方々とともに、希望のありかを考えていけたらなと願っています。

★下の用紙を切り取って、FAXあるいは郵送でお申込ください。雑誌は直接ご自宅にお送りします。

購読申込書

申し込み

民主文学購読費 月額970円(送料込み)

月 日

FAX番号 03 (5940) 6339

いずれかに○印をつけてください。

() 5月号より定期購読する。

() 「空を見上げて」連載中

期間のみ定期購読する。

お名前

ご住所 〒

電話番号